



国土交通省 航空保安防災職員募集

日本の空をまもる、
スペシャリストになる。

- 【受験資格】 学歴 高卒以上
大型自動車第一種運転免許 保持者（保持していない場合、二次試験日まで保持予定にて応募可）
- 【勤務場所】 全国の国管理空港等（全国異動）
- 【職務内容】 消火救難業務およびハイジャック・テロ等に対する保安対策業務
- 【問合せ先】 東京航空局 安全企画・保安対策課 採用担当
電話番号：03-5275-9316
大阪航空局 安全企画・保安対策課 採用担当
電話番号：06-6937-2720
<https://www.mlit.go.jp/common/001480391.pdf>



詳細はコチラ

国土交通省航空保安防災職員の採用試験について

1. 業務概要

国家公務員として、国が管理する空港において、ハイジャックやテロ等の防止対策業務、空港制限区域等の警備業務、航空機事故等における消火救難業務（総じて「航空保安防災業務」）に関し、関係事業者に対する指導・監督や関係機関との調整などの実務に従事します。

なお、東京国際空港においては、直接、消火救難業務にも従事します。

また、国土交通省航空局や地方航空局等においては、危機管理業務や航空保安防災業務に関する企画・立案業務に従事します。

2. 勤務場所（予定）

- ・東京空港事務所（東京都大田区羽田空港 3-3-1）
- ・鹿児島空港事務所（鹿児島県霧島市溝辺町麓 8-3-8）
- ・那覇空港事務所（沖縄県那覇市安次嶺 5-3-1-3）

※上記空港のほか全国にある国が管理する空港（三沢、丘珠、百里、新潟、小松、美保、岩国、徳島、松山、高知、北九州、長崎、大分、宮崎）や国土交通省航空局、地方航空局、空港保安防災教育訓練センター（長崎）への配置があります。

3. 応募要件

以下3つの要件を満たす者

- ① 学歴 … 高等学校卒業以上の学歴を有する者又は高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した者並びに高等専門学校の第3学年の課程を修了した者等で高等学校卒業者と同等と認められる者
- ② 資格 … 現に有効な大型自動車第一種運転免許を取得している者、又は二次試験日までに大型自動車第一種運転免許を保有する見込みがある者（二次試験日までに免許取得に至らなかった場合は採用できません）
- ③ 次の各項目に該当しない者
 - 日本の国籍を有しない者
 - 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者
 - ・拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者、その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
 - ・日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
 - 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

4. 採用予定日及び採用予定人数

採用予定日：令和9年4月1日 採用予定人数：約15名程度

5. 給与等：国家公務員給与法等に基づき支給します。

6. 選考試験

【第一次試験】

試験日：令和9年1月9日（土） 10：00～

※受付は、9：00～9：45の間（原則、受付時間終了後は入場不可）

試験会場

- ・東京会場（東京空港事務所・東京都大田区羽田空港3-3-1）
- ・大阪会場（大阪航空局・大阪府大阪市中央区大手前3-1-4 1 大手前合同庁舎）
- ・那覇会場（那覇空港事務所・沖縄県那覇市安次嶺531-3）

試験種目

- ・学力試験（公務員としての必要な基礎的な能力についての筆記試験（高校卒業程度の一般常識問題等）・90分）
- ・体力試験（文部科学省が制定する新体力試験全7項目のうち室内で実施可能な5項目、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、立ち幅とび）

合格発表：1月13日（水）ごろに結果を郵送します。

【第二次試験】

試験日：令和9年1月25日（月）～1月29日（金）のうち指定する日時

試験種目：個別面接

試験会場：東京航空局・東京都千代田区九段南1-1-15 九段第二合同庁舎
那覇空港事務所・沖縄県那覇市安次嶺531-3

※第二次試験の案内は、第一次試験合格者にのみ別途お知らせします。

※一次試験を東京・大阪会場で受けた受験者は東京航空局で実施し、一次試験を那覇会場で受けた受験者は那覇会場で実施します

7. 応募方法等

下記のとおり、応募書類を期限までにメールまたは郵送により提出してください。

提出先は、希望する試験会場を選択し、「**8. 応募書類提出先及び問合せ先**」へお願いします。

なお、書類選考結果は、令和8年12月22日（火）以降順次郵送いたします。

【メールによる応募】

- ・応募期限：令和8年12月18日（金）17：00まで
- ・応募書類：履歴書（カラー写真貼付）及び運転免許証（表面・裏面）の写しをPDF形式（カラー）で送信してください。
- ・送信先：「**8. 応募書類提出先及び問合せ先**」参照
- ・メール送信後は、必ず「**8. 応募書類提出先及び問合せ先**」の担当者へ電話連絡し、メールの受信確認を行ってください。
- ・添付するPDF形式については、パスワードの設定は不要です。
- ・履歴書原本は第一次試験の際に提出してください。（書類審査通過者のみ。）

【郵送による応募】

- ・応募期限：令和8年12月18日（金）必着
- ・応募書類：履歴書（カラー写真貼付）及び運転免許証（表面・裏面）の写しを送付してください。
- ・送付先：「**8. 応募書類提出先及び問合せ先**」参照

8. 応募書類提出先及び問合せ先

(1) 東京会場

【メールでの応募先】

cab-saiyou.hoanbousai.tokyo@gxb.mlit.go.jp

【郵送での応募先】

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-1-15

国土交通省 東京航空局 安全企画・保安対策課「航空保安防災職員採用試験応募」宛

【問合せ先】採用担当 楠根（くすね）

電話番号：03-5275-9316

問合せ時間：平日の9時30分から17時15分まで

(2) 大阪会場

【メールでの応募先】

cab-saiyou.hoanbousai@gxb.mlit.go.jp

【郵送での応募先】

〒540-8559 大阪府大阪府中央区大手前3-1-41

国土交通省 大阪航空局 安全企画・保安対策課「航空保安防災職員採用試験応募」宛

【問合せ先】採用担当 安田（やすだ）

電話番号：06-6937-2720

問合せ時間：平日の9時30分から17時15分まで

(3) 那覇会場

【メールでの応募先】

cab-saiyou.hoanbousai@gxb.mlit.go.jp

【郵送での応募先】

〒901-0143 沖縄県那覇市安次嶺531-3

国土交通省 那覇空港事務所 航空保安防災課「航空保安防災職員採用試験応募」宛

【問合せ先】採用担当 安田（やすだ）

電話番号：06-6937-2720

問合せ時間：平日の9時30分から17時15分まで

9. 業務説明会

(1) 業務説明会の対象者

国土交通省航空保安防災職員の採用試験を受験される方で、業務概要説明等をご希望される方

(2) 業務説明会の趣旨

事前に仕事の内容をご理解いただけるよう実施するもので参加の有無は試験に反映されることはありません。当日は、資料による説明を1時間程度行います。（施設見学等は実施しません。）

なお、業務説明会への参加をご希望される場合は、「(4) 業務説明会の会場及び日時」から選択していただき、「(3) 業務説明会の申込」のとおりご連絡ください。

(3) 業務説明会の申込

- ・ 申込期限：令和8年11月20日（金）
- ・ 申込方法：応募書類を提出後、「(4) 業務説明会の会場及び日時」から希望日等を選択のうえ、「8. 応募書類提出先及び問合せ先」の担当者にメールにてお申込みください。※鹿児島空港事務所、又は那覇空港事務所ご希望の方は大阪会場担当者へメールにてお申込みください

(4) 業務説明会の会場及び日時

- ・ 東京空港事務所 令和8年12月 2日（水）13：30から1時間程度
- ・ 鹿児島空港事務所 令和8年12月 3日（木）13：30から1時間程度
- ・ 那覇空港事務所 令和8年12月 4日（金）13：30から1時間程度

10. その他

- (1) 採用予定日についてのご要望等はお受けできません。
- (2) 応募書類は合否の結果によらず返却不可となります。
- (3) 個人情報については個人情報保護法に基づき適切な管理を行います。
- (4) 採用試験及び業務説明会に係る旅費等は個人負担となります。

国土交通省 大阪航空局
鹿児島空港事務所 総務部
航空保安防災課
係員 高橋 昂誠



【はじめに】

私は令和6年4月に航空保安防災職員として採用され、現在は鹿児島空港事務所総務部航空保安防災課で庶務を担当として勤務しています。航空保安防災職は全国異動があり、国管理空港の他に国土交通省航空局、空港保安防災教育訓練センター、東京航空局及び大阪航空局を主として勤務します。

【業務内容】

私たちの業務は、大きく分けると「航空保安対策業務」「空港保安業務」「空港防災業務（消火救難業務）」の3本柱があり、国際民間航空条約や航空法など様々な法令や規程等に基づき業務を行っています。

それぞれの業務について、簡単になりますが紹介させていただきます。

<航空保安対策業務>

航空に関する危機管理のうち航空機のハイジャック、破壊その他航空に関する犯罪を防止するために警察や航空会社等と連携を図りハイジャックやテロ等の防止に尽力しています。

<空港保安業務>

日頃から空港内の不法侵入対策を実施しており、空港を利用されるみなさまの安心・安全を守るためにセキュリティ強化に尽力しております。

<空港防災業務>

空港及び空港周辺における航空機事故又は航空機の運航に支障をきたす一般火災並びに災害に関する業務を行っています。

東京国際空港（羽田空港）では、事故等が発生した際、消防要員として現場に出動し、直接消火救難業務を行うほか、消火救難業務に従事する請負事業者及び東京消防庁等と連携を図り、人命救助を最優先に消火救難活動を行います。

鹿児島空港では、消防要員として消火活動は行いませんが、消火救難業務に従事する請負事業者への指揮指令、監督及び調整等の業務を行っています。また、各空港において特徴は異なりますが、年間を通じて関係機関と様々な事案に対して迅速かつ的確に対応するため、各種訓練を実施し不測の事態に備えています。

【最後に】

私は22歳で入省し、社会人としても経験が浅く、何もわからない状況でとても不安でした。しかし、航空保安防災課の先輩方はとても優しく丁寧に業務を教えてください、難しい業務内容でもチャレンジすることができました。

私たちの職種は、紹介させていただいた業務のほかにも各種訓練や許認可業務等を通して、空港関係者の方々と積極的にコミュニケーションを図り、空港で勤務する関係者の皆様と共に、航空の安全を守るという一体感を感じており、その第一線で責任ある立場で働くことができるとてもやりがいのある職場です。その他にも、全国に異動先があることで、人との出会いやその土地ならではの楽しみもある魅力的な職場です。

この職場で仲間として一緒に空港の安心・安全を守るクルーとして一緒に働きましょう。

国土交通省 東京航空局
東京空港事務所 空港安全部
空港保安防災課
係員 内野 康太



<はじめに>

私は、令和7年1月に航空保安防災職員として採用され、現在は東京空港事務所空港安全部空港保安防災課で勤務しています。航空保安防災職員は全国異動があり、国管理空港や国土交通省航空局（霞が関）、空港保安防災教育訓練センター（長崎）、東京航空局及び大阪航空局が主な勤務地です。

<業務内容>

私たちの業務は大きく「航空保安対策業務」「空港保安業務」「空港防災業務」の3つに分けられ、国際民間航空条約や航空法など様々な法令や規程等に基づいて業務を行っています。

簡単にはなりますが、それぞれの主な業務内容について紹介します。

<航空保安対策業務>

航空に関する危機管理における事務のうち航空機のハイジャック、破壊行為その他航空に関する犯罪を防止するため航空会社等の空港関係者や警察等と連携を図り、ハイジャックやテロ等の防止を行っています。

<空港保安業務>

日頃より空港関係者や警察等と連携を図り、空港への不法侵入を未然に防ぐため空港におけるセキュリティを確立し、航空機の安全な運航を見守っています。また、空港への出入り管理や巡回警備等の空港警備業務に従事する請負事業者の業務監督を行っています。

<空港防災業務>

空港及び空港周辺における航空機に関する事故その他空港等における事故及び空港等における火災をはじめとする災害に関する業務を行っています。

東京国際空港（羽田空港）では、大型化学消防車等の車両及び各種資機材を運用し、事故等が発生した場合は消防要員として現場に出動し、消火救難業務に従事する請負事業者および東京消防庁等と連携して、消火救難活動を行います。

羽田空港以外では、緊急事態や事故が発生した場合には災害現場等での指揮・調整をとります。

また、各空港において特徴は異なりますが、様々な事案に対して迅速かつ的確に対応するため年間を通じて関係機関と各種訓練を実施し、不測の事態に備えています。

<私の仕事とそのやりがい>

私が所属する空港保安防災課は、航空機事故のほか保安業務も行っており、空港内で発生した事故事件等の現場に出動し、最前線で危険と隣り合わせの中、空港の安全を確保し秩序を維持しながら活動しています。

特に航空機事故では、航空機に燃料を搭載しており事故が発生すると大規模な火災が発生することから、人命救助を優先することが非常に重要となります。空港消防では事故が発生した場合に乗客・乗員が避難するための脱出経路の確保や火災による機内の高温を防ぐための機体冷却を行うことが重要で、助けを求める人のもとにいち早く駆けつけ、手を差し伸べることができるこの仕事に、とてもやりがいを感じています。

また訓練の中で最も緊張と興奮する体験をしました。それは、国際基準で決められている滑走路末端までのタイム測定で大型化学消防車を100km以上のスピードで運転することができ、空港消防でしかできない経験ができます。

<職場の雰囲気>

人命救助という消防の使命達成のための訓練などに真剣に取り組む先輩に囲まれ、日々充実しています。命に関わる仕事のため厳しい指導もありますが、休憩時は和気あいあいと話し合い、まるで家族のような職場です。人の命を助けることも重要ですが自分の身を守ることもかなり厳しく指導されます。この仕事に入り一番大切なものは普段の勤務で先輩とのコミュニケーションを取ることです。緊急事態でお互いが信頼できてこそ人命救助ができます。空港化学消防車は2名で運用し出動時にお互いの役割を果たすことが重要なことから普段の職場の雰囲気はとても大切なことだと感じました。



<最後に>

私は、空港の現場で働くことができる点に惹かれて航空保安防災職員に応募しました。新卒として入省したため保安や消防の知識はもちろん、社会人として何も分からない状態で勤務が始まり不安でしたが、上司や先輩方に様々なことを教えていただき、日々勉強しながら業務に携わっています。

また、前述した業務内容に付随して、大型化学消防車や救助用機材の点検、その他に空港管理に関する許認可業務等の事務があり、覚えることが多く大変ですが、他の部署や関係機関等、多くの方々と関わることで前向きに取り組むことができます。

航空保安防災職は、日本の基幹インフラである民間航空を守る職種であり、航空ネットワーク拠点となる空港の安心・安全を守るというやりがいや使命感を持つことができる職業です。

皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしております。